

2021年3月30日

各位

「預貯金照会システム（DAIS）」の導入について

株式会社 山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）では、「預貯金照会業務」のデジタル化推進のため、全国の行政機関を対象に、日本 ATM 株式会社（代表取締役社長 中野 裕、以下「日本 ATM」）が提供する「預貯金照会システム（DAIS）」（以下「DAIS」）を導入いたしました。

本システムは、政府が推進する「デジタル・ガバメント実行計画」に基づく、預貯金照会業務の効率化等を目的にデジタル化（電子化）を積極的に進めるもので、行政機関からの預貯金照会（口座確認／取引明細取得）の受付・回答について、すべてデータによるデジタル化を実施するものです。

これにより、行政機関および金融機関は、預貯金照会の受付・回答などこれまで書面による手作業の事務処理から、データ送受信によるデジタル処理となり、事務の迅速化・効率化が図られるとともに、ペーパーレス化とセキュリティ強化により、双方にとって事務処理負担軽減等の導入効果が期待できます。

なお、当行の DAIS 稼働に合わせ、「山形市」・「酒田市」・「寒河江市」・「南陽市」の4市がシステム利用を開始いたします。その他の県内地方公共団体についても、DAIS 導入の検討を進めております。

当行は今後も、政府の「デジタル・ガバメント実行計画」への対応を進めるとともに、行政機関のデジタル化推進について支援を行ってまいります。

記

1. 導入目的

政府の「デジタル・ガバメント実行計画」への対応とともに、行政機関・金融機関双方の事務処理の効率化を目指す。

2. システム接続概要

行政機関と金融機関との間に日本 ATM の「DAIS」を介し、行政機関および金融機関それぞれが日本 ATM と専用回線を接続して、データ送受信を行う（別紙参照）。

3. 稼働日

2021年4月1日（木）

以上

本件に関するお問い合わせ先
広報室 豊原
TEL 023-623-1221（代表）

預貯金照会ソリューション(DAIS) 概要

【業務運用概要】

